

地区別懇談会のお礼

1週間にわたって各地区で行われた地区別懇談会が、本日で終了します。保護者の皆様には何かとお忙しいところ、繰り合わせてご出席いただきました。誠にありがとうございました。

皆様のご協力のおかげで、学校の様子や夏休みの暮らし、また奉仕作業や資源回収などのPTA事業についてご理解をいただいたり、保護者の皆様から貴重なご意見をお聞きしたりすることができました。それらを、これからの教育活動・PTA活動に生かします。

とりわけ、各地区委員長さんには、会場の手配から準備、そして当日の司会進行まで大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

未来につながる学習 ～社会科の研究成果を、全教科・全教育活動で発揮する～

温泉小学校が兵庫県小学校社会科教育研究大会に向けて取り組んでおり、研究会を開催することを、地区別懇談会で地区担当職員からお伝えしました。内容は、以下の通りです。

- | | | |
|---|----|------------------------------|
| 1 | 日時 | 平成30年10月30日（火）12：30～16：25 |
| 2 | 内容 | 公開授業（3～6年生 社会科） 全体会（研究発表、講演） |
| 3 | 講師 | 兵庫教育大学大学院教授 關 浩和 先生 |

研究テーマは、「**未来につながる社会科学習**」です。未来のスケールは、短期・中期・長期に分けて考え、例えば次のように捉えています。

短期：目の前の問題（課題）を調整し、解決できる力。

中期：目標を定め、それを達成するための具体的な計画を立て、進んでいく力。

長期：どんな大人になるのかを考え、自立し、自分らしい生き方を実現する力。

サブテーマは、「子どもの思考を評価し コーディネートする授業づくり」です。上記の力を培う授業を実現するために、いかに子どもの学びの状況を把握し、価値づけるのか。そして、子どもの考えを充実させ、一人一人の思考をつないで全体で学びを深めたり、全員で価値を共有したりするためにはどうしたらいいのか、などの研究に取り組んでいます。

その一つが、「聞く力」「話す力」を中心とした「対話」です。「対話」を通して**自分の考えを伝え、相手の考えを共感的に受け止めることで、お互いの考えを深める**ことができます。また、これが**互いに認め合い、心の通い合う温かい人間関係づくり**にもつながります。

対話による学びの成果は、全体交流の段階で学級全体に広げ、全員で共有します。

このような授業を社会科だけでなく、全教科・全教育活動で実践し、今後も「**未来につながる学習**」の実現に努めたいと考えています。

自然の偉大さ、美しいものへ感動する心

季節により、緑が変化する美しい山々。子どもたちがグラウンドで歓声をあげ、楽しそうに遊んだり、運動したりする姿。私はそんな情景を眺めるのが好きなので、たいてい校長室の窓を全開にして仕事をしています。すると、子どもたちが窓越しに話しかけてくれて、心が和みます。通りがかった保護者の方が、挨拶をしてくれることもあります。心のつながりがもて、私の嬉しいひとときです。先日は、こんなことがありました。

「先生、太陽に虹がかかっています！」



6年生男子の声で急いで外に出て、写真を撮りました。

これからも、感動する心を持ち続け、感性豊かな温小っ子に育ってほしいです。

